

新二十歳誓いの言葉

本日は二十歳を迎えた私たちの門出に対し、このような素晴らしい式典を執り行つていただき、誠にありがとうございます。

また、ご多用の中ご臨席を賜り、温かい激励をくださった町長様をはじめとするすべての皆様に、新二十歳一同、心より御礼申し上げます。

私たちが中学校・高校で過ごした日々は、新型コロナウイルスの影響により、多くの制限の中での学校生活でした。当たり前だと思っていた日常が一変し、不安や戸惑いを感じることも少なくありませんでしたが、だからこそ仲間とともにございました。

また、ご多用の中ご臨席を賜り、温かい激励をくださった町長様をはじめとするすべての皆様に、新二十歳一同、心より御礼申し上げます。

私たちが中学校・高校で過ごした日々は、新型コロナウイルスの影響により、多くの制限の中での学校生活でした。当たり前だと思っていた日常が一変し、不安や戸惑いを感じることも少なくありませんでしたが、だからこそ仲間とともにございました。

また、ご多用の中ご臨席を賜り、温かい激励をくださった町長様をはじめとするすべての皆様に、新二十歳一同、心より御礼申し上げます。

新春の光が降り注ぐ1月3日、町文化センターにて、令和8年二十歳を祝う会が開催されました。会場に集まつた二十歳の門出を迎える参加者は、旧友や恩師との再会を喜び合う笑顔で溢れています。肝付町も町制施行20周年という大きな節目を迎えました。新二十歳の皆さんには、まさにこの町と共に生まれ、成長してきた「町の同級生」です。学び舎を巣立ち、それぞれが異なる道を歩み始めた、肝付町の将来を担う皆さんの晴れの門出を、心よりお祝い申し上げます。

当日の様子を
YouTube で
公開中です！



代表 上醉尾 風羽佳
(国見中出身)

過ごす時間の尊さ、知恵を出し合い工夫することの大切さを学び、かけがえのない時間を過ごすことができました。これから先、想定外の出来事や不条理な状況に直面することもあるでしょう。そのような困難な局面においても立ち止まることがなく、これまで経験してきた出来事を糧に、自身の成長に繋げ、邁進してまいります。

私自身も現在、電気インフラに関する仕事に携わっており、日々業務に奮闘しておりますが、人々の生活を支える責任の重大さや実社会の厳しさに向き合っており、これまで育ててくださった肝付町への感謝を忘れず、今度は私たちがこの町を支える立場として、地域社会に貢献していくよう日々精進していく所存です。それそれが自分らしく輝き、責任ある行動ができる大人へと成長してまいります。最後になりますが、皆様への感謝を申し上げるとともに、肝付町の更なる発展を祈念いたしまして誓いの言葉とさせていただきます。



本日は、二十歳を迎えた私たちの門出に対し、このような素晴らしい式典を執り行つていただき、誠にありがとうございました。また、これまで私たちを温かく支えてくれた家族、苦楽を共にした友人、恩師や地域の方々など、私たちの成長に関わつてくれました。二十歳一同、心よりお祝い申し上げます。

二十歳という節目を迎えた今、私は社会の一員として、また一人の人間として成長していくと将来に期待を膨らませています。その一方で、大人となつてから

※紙面の都合上、内容を一部抜粋して掲載しています



代表 宮下 湖太郎
(波野中出身)